



xCube^{Lite} (クロスキューブ・ライト)

かんたんセットアップガイド

本ガイドでは、xCube-Lite を「インターネットへの接続」、「ISDNの設定」、「050番号の設定」、「電話機の接続」を行いません。

1 xCube-Lite に必要な機器・資料を準備します。

【機器・ケーブル】

以下は xCube-Lite に同梱されています。

- xCube-Lite 本体 (ISDNカード同時購入の方は、本体に装着してあります)
- xCube-Lite 用電源ケーブル
- LANケーブル(白) x 1
- ISDNケーブル(水色) x 2 (ISDNカード装着モデルのオプションとなります)
- 電話ケーブル(黒) x 1
- アース線 x 1

【xCube-Lite 対応電話機】

以下はおお客様の環境によって必要になる機器です。

- サクサ社製: IP NetPhone SX (固定IP電話機)
- サクサ社製: IP NetPhone SX 用電源アダプター
- MobileTechnika製: MobbyTalk / MobbyTalk253(無線IP電話機)
- NTT DoCoMo製: N900iL / N902iL(FOMA / 無線LANデュアル携帯電話機)

【xCube-Lite 設定用パソコン】

xCube-Lite の設定を行うには Internet Explorer 6 SP2 / Internet Explorer 7 がインストールされた Windows のパソコンが必要となります。

【ネットワーク接続機器】

以下はおお客様の環境によって必要になる機器です。

- DSU (ISDN回線分)
- スイッチングハブ(PoEハブ (給電ハブ) でも可)
- LANケーブル
- 無線LANアクセスポイント

【電話に関するサービス加入契約書・IDパスワード】

FUSION IP Phoneサービスをご利用になる場合 「アカウント情報」、「お申し込みIP加入電話番号一覧」をお手元にご用意ください。

ISDN回線をご利用になる場合 ISDN回線の電話番号及び付加サービスの確認ください。(ご不明な場合は、事前にNTTTに契約内容を確認してください。)

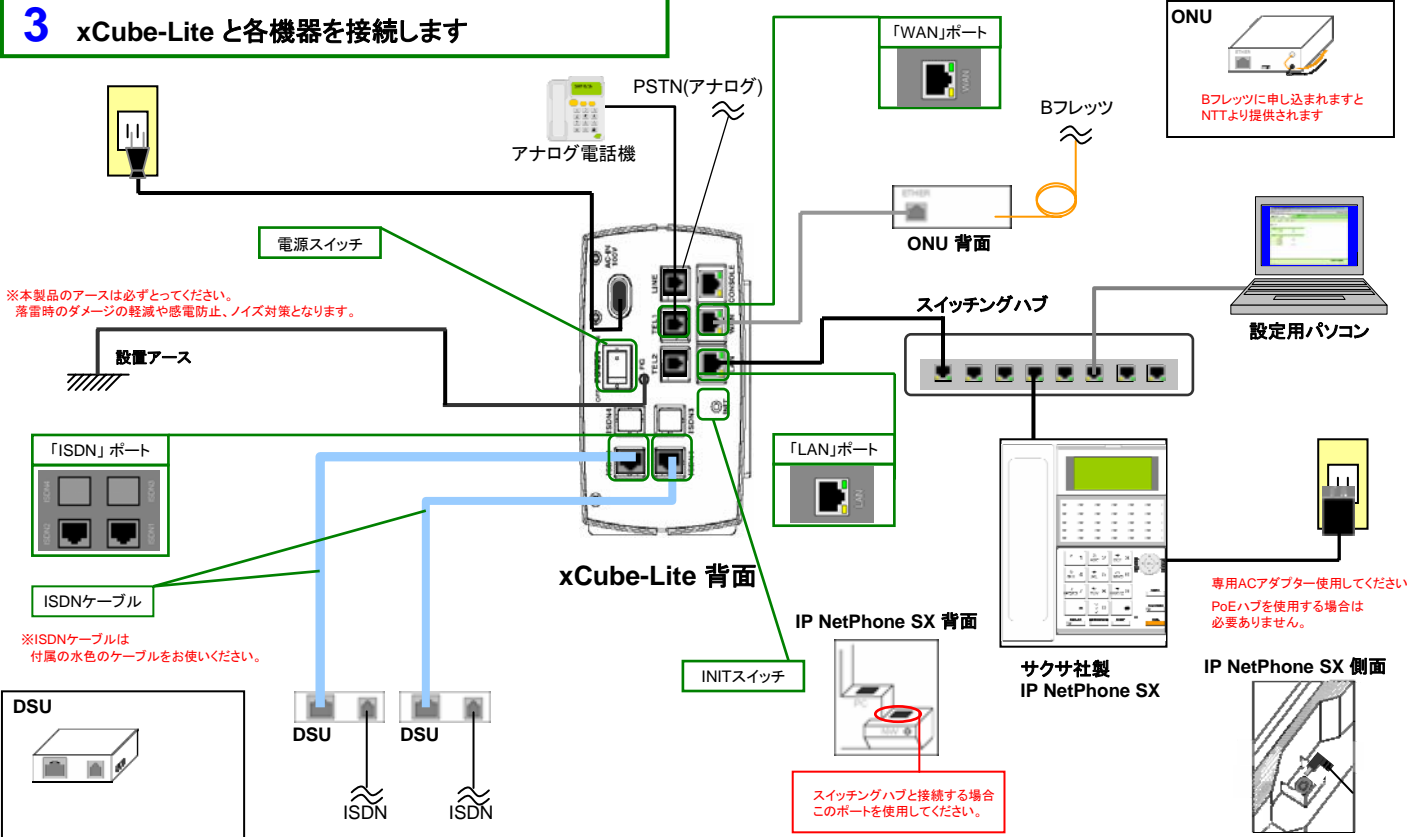
事前に FUSION IP-Phone サービス の契約と Bフレッツの契約及び工事 が完了済みであることを確認してください。

2 xCube-Lite の電源を入れます。

① 電源をオンにします。

本体背面に電源ケーブル(同梱)を差込み、スイッチをオンにします。正面の電源ランプ が点灯し、約3分で設定の準備が完了します。

3 xCube-Lite と各機器を接続します



① xCube-Liteと接続したパソコンの設定を行います。

設定を行うパソコンのWindowsのスタートメニューから「設定」⇒「コントロールパネル」⇒「ネットワーク接続」を選択します。次に「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティを選択」し下図を表示します。

※既に「IPアドレスを自動的に取得する」設定になっている場合は次へ進んでください。

「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択します。

「プロパティ」を押します。

「IPアドレスを自動的に取得する」を選択します。

「DNSサーバのIPアドレスを自動的に取得する」を選択します。

「OK」を押して完了します。

完了しましたら、「ローカルエリア接続のプロパティ」「ネットワーク接続」を閉じてください。

4 xCube-Lite の管理画面にログインします

「事前設定サービス」をお申し込みのお客様以外は設定が必要となります。

① Internet Explorer を起動します。

xCube-Lite の設定を行うには、Internet Explorer 6 SP2 / Internet Explorer 7 を使用してください。

② Internet Explorer に xCube-Lite の IPアドレスを入力します。

「アドレス」バーに、<http://192.168.1.1/> と入力し、Enterキーを押します。

※xCube-Lite の工場出荷時のIPアドレスは192.168.1.1になっています。

「アドレス」バー

③ xCube-Lite の管理画面にログインします。

ユーザ名 : **easy**
パスワード : **easy**

と入力し、「OK」を押します。

ユーザ名を入力します。

パスワードを入力します。

5 ウィザードでxCube-Liteの設定を行います

① 「簡易設定ウィザードの開始」を選択します。

管理画面にログインすると下図の管理画面が表示されます。

管理画面上部の「簡易設定ウィザードの開始」をクリックします。

クリックします。

設定一覧

ルータ設定		
ファームウェアバージョン	5.30	
LAN側IPアドレス	192.168.1.1	
WAN側IPアドレス	0.0.0.0	
MACアドレス	LAN00-15-EB-00-22-05	
	WAN00-15-EB-00-22-07	
電話設定		
ISDN1	回線番号	
	代表組み	なし
ISDN2	回線番号	
	代表組み	なし
	IP電話回線番号	
PBX設定		
	代表番号ISDN外線	
	代表番号IP外線	
	グループ番号	

「詳細設定 (ネットワーク) へ」及び「詳細設定 (PBX) へ」は通常使用しません。

個別に設定される場合は「xCube ネットワーク編 管理者マニュアル」と「xCube PBX編 管理者マニュアル」を参照してください。

各マニュアルは、xCube-Lite に同梱されたCD-ROMに収められています。

② Step 1 : 「インターネット回線接続設定」を行います。

インターネット接続サービスをご利用にならない場合は、「スキップ」をクリックしてください。

FUSION GOL から提供される「FUSION提供のアカウント情報」内に記載されています
「接続用ID」
「パスワード」
を入力します。

入力が終わりましたら、「設定して次へ進む」をクリックします。

接続用IDを入力します。

パスワードを入力します。

FUSION 提供のアカウント情報

アカウント情報

FUSION GOLをご利用いただきありがとうございます。
○○○○○○○○○○ アカウント情報をお送りいたします。

サービス名称	GOL	○○○○○○○○
一般社名	株式会社	○○○○○○○○
七桁番号		○○
お客様番号		○○○○○○○○
Easy番号		○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
接続用ID		XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
パスワード		XXXXXXXX
IPアドレス		○○○○○○○○
ご利用地域		○
ルータタイプ		○
ドメイン申請代行		○
プライマリDNSサービス		○
セカンダリDNSサービス		○
リバーズDNSサービス		○

③ Step2 : 「ISDNの設定」を行います。

ISDN回線をご利用にならない方は、[⑦. Step3] へお進みください。

xCube-Lite に接続するISDNの回線番号を入力してください。

入力が終わりましたら、「設定して次へ進む」をクリックします。

回線番号を入力します。
(注) 市外局番とハイフンは入力しないでください。

けんぱり契約がある場合はけんぱりの設定をしてください。

ISDN回線1と同様にISDN回線2を設定してください。

代表番号をご利用の場合は親番号を選択してください。

入力が終わりましたらクリックします。

対応しています

xCube-Lite 背面図

④ Step3 : 「FUSION IP-Phoneの設定」を行います。

FUSION IP-Phone をご利用にならない方は、[⑥.Step4] へお進みください。

「IP-Phoneサービス開始のご案内」と「お申し込みIP加入電話番号一覧」の情報を xCube-Lite に設定します。

入力が終わりましたら「設定して次へ進む」をクリックします。

IP-Phoneサービス開始のご案内

【お客様コード】
00000000
【アカウントID】
00000000
【パスワード】
00000000
【サービス開始日】
00000000

【お申し込み内容】
IP加入電話番号
00000000
IP加入電話番号
00000000
IP加入電話番号
00000000

入力が終わりましたらクリックします。

⑤ Step3 : IP電話番号を入力します。

お申し込みIP加入電話番号一覧の情報を入力します。

※2番号目までは設定可能です。
3番号目以降はネットワーク詳細設定にて設定してください。

お申し込みIP加入電話番号一覧

No	IP加入者電話番号	アカウントID	IP加入電話パスワード	不可サービス	サービス開始日
1	0000	0000	0000	0000	0000
2	0000	0000	0000	0000	0000

入力が終わりましたらクリックします。

⑥ Step4 : 「内線電話機の設定」を行います。

「市外局番」、「IP電話で利用する代表番号」、「ISDNで利用する代表番号」、「受付用内線電話(外線発信規制対象)」を選択します。

市外局番を入力します。

(注) 必ず「ISDN」又は「IP電話」の代表番号を選択してください。

③で設定したISDN回線の電話番号や⑤で設定したIP加入電話の電話番号を指定することができます。

外線への発信を禁止した電話機の有無を選択します。

受付用の電話機等、外線への発信をさせたくない電話機を設定する場合ご利用ください。

⑦ Step4 : 「内線台数選択」を行います。

使用する内線電話機の機種と台数を選択してください。

入力が完了しましたら、「設定して次へ進む」をクリックします。

xCube-Lite (5ライセンス) を購入されたお客様は接続可能な電話機を5台まで利用することができます。

xCube-Lite (10ライセンス) を購入されたお客様は接続可能な電話機を10台まで利用することができます。

合計の台数は
・固定IP電話(サクサ社製)
・ソフトフォン/無線IP電話
・FOMA N900iL/N902iL
・アナログ電話機(TELポート1)
・アナログ電話機(TELポート2)
の合計となります。

入力が終わりましたらクリックします。

⑧ xCube-Lite の設定を保存します。

「xCube-Lite の設定が終了しました。設定が保存されます。」と表示されますので「OK」ボタンを押してください。

次に「設定完了」と表示されますので、「再起動」ボタンを押してください。

サクサ社製 : IPNetPhoneSXをご利用になる方は、6 に進んでください。

⑨ 設定の完了を確認します

次に「設定完了」と表示されますので、「再起動」ボタンを押してください。

「再起動」ボタンを押して設定を保存します。
150秒で完了します。

⑩ IPNetPhoneSX以外の設定を行います

IP Net Phone SX以外、モバイルテクニカ製無線IP電話機(Mobby Talk, Mobby Talk253)、ソフトフォン(Mobby Touch)、及びNTTDoCoMo製N900iL / N902iLをご利用の場合、各内線電話機(ソフトフォンの場合PC上の電話アプリケーション)に内線番号の設定を行ってください。設定方法等の詳細は、各製品に添付されているマニュアルをご覧ください。

xCube-Liteの再起動が終わったら、8 に進んでください。

6 サクサ社製：IPNetPhoneSX を接続します。

サクサ社製：IP NetPhone SX を利用される場合
専用ACアダプター(別売り)が必要になります。

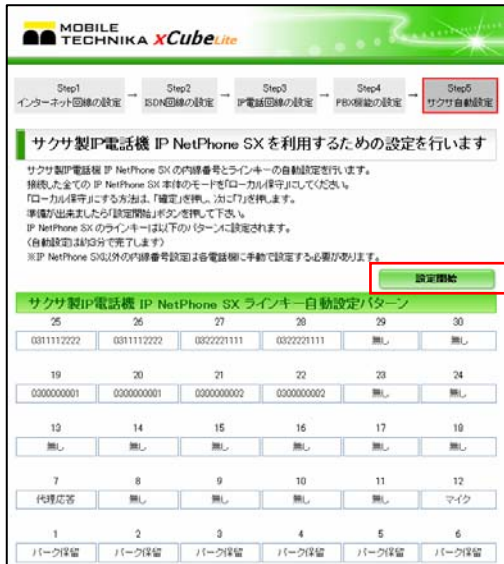
ただし、IP NetPhone SX は、PoEハブ(給電ハブ)に対応しています。
PoEハブを利用される場合は、専用ACアダプターは必要ありません。

IP NetPhone SX の接続方法は
「2. xCube-Lite と各機器を接続します」を参照してください。

7 サクサ社製IP NetPhone SX の設定を行います。

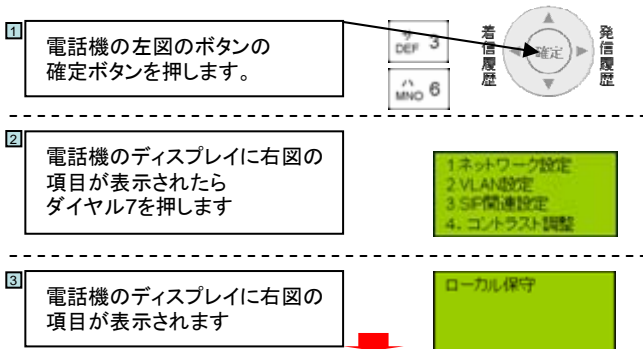
① Step5：IP NetPhone SX の内線番号の登録と ラインキーの設定を行います。

**IPNetPhoneSXの準備が完了するまで
「設定開始ボタン」を押さないでください。**



② Step5：サクサ社製：IP NetPhone SX の準備を行います。

※この操作は待受画面、「登録中」、又は「登録失敗」表示がされている状態
で行ってください。
「DHCPエラー」の表示の場合、ネットワークに問題があります。
詳細は「SAXA製IP電話機設定マニュアルを参照してください。



※「登録削除中」の表示がされる場合があります。
「ローカル保守」の表示になるまでお待ちください。

**この操作は全ての固定IP電話機で同じ操作をし、
全ての固定IP電話機を、③の状態にします。**

③ Step5：「設定開始」ボタンを押し、 IP NetPhone SX の設定を行います。

「2. サクサ社製：IP NetPhone SX の準備を行ないます」が完了したことを確認し
1. の画面に戻り「設定開始」ボタンを押してください。
「IP NetPhone SX の「確定」ボタンを押し、次に7を押し、「ローカル保守」と表示す
るようにしてください」と表示されますが、②で設定してしますので
「OK」ボタンを押してください。

「設定完了」画面が表示されるまで、約3分かかります。

※IP NetPhone SX以外の内線番号設定は各電話機に手動で設定する必要があります。

サクサ製IP電話機 IP NetPhone SX ラインキー自動設定パターン

④ Step5：設定完了を確認します。

設定が完了すると、下図のような画面が表示されます。



設定の結果が
表示されます。

「再起動」ボタンを押し
設定を保存します。

150秒で完了します。

⑤ IPNetPhoneSX以外の設定を行います

IP NetPhone SX以外、モバイルテクニカ製無線IP電話機(Mobby Talk, Mobby
Talk253)、ソフトフォン(Mobby Touch)、及びNTTDoCoMo製N900iL / N902iLを
ご利用の場合、各内線電話機(ソフトフォンの場合PC上の電話アプリケーション)
に内線番号の設定を行ってください。
設定方法等の詳細は、各製品に添付されているマニュアルをご覧ください。

8 設定完了です。



xCube-Lite で使用する内線番号は
以下のようになります。

- ・内線番号は2桁
- ・各電話機に割り振られる内線番号は

1. サクサ
2. MobbyTalk/MobbyTouch
3. N900iL
4. TEL1
5. TEL2

の順番で、11番から内線番号を
順番に割り当てます。

画像は、ライセンス10台版の例
を表示しています。

例)
サクサ 2台
MobbyTalk253 2台
MobbyTalk (15, 16)
N900iL/N902iL 1台
TEL (受付) 1台
の構成の場合の内線番号は、

サクサ (11, 12)
MobbyTalk253 (13, 14)
MobbyTalk (15, 16)
N900iL/N902iL (17)
TEL (受付) (18)
となります。